

令和6年9月19日

市政記者クラブ 様

交通局 自動車部自動車運転課
(高嶋 972-3871)

市バスが後扉を開けた状態で運行した事案について

この度、お客さまが乗車されている市バスにおいて後扉を開けた状態で運行した事案が発生いたしました。

お客さまに多大なご心配をおかけしましたことを深くお詫び申しあげますとともに、今後、このようなことがないように改めて指導を徹底してまいります。

- 1 発生日時 令和6年9月18日(水) 午後6時11分頃
- 2 場所 名古屋市東区白壁四丁目4番地先
清水口西行停～約10m間(県道田名名古屋線)
- 3 所属 大森営業所(名鉄バス株式会社に委託) 運転士 (44歳)
- 4 系統 基幹2系統 四軒家 午後5時25分発 栄行
- 5 状況 当該運転士から、所属する大森営業所に後扉を開けた状態で市バスを動かしてしまったとの報告がありました。調査したところ、清水口西行停にて、当該運転士が前後の開扉操作を行い、その後、閉扉操作を行いましたが、後扉が閉じたことを確認せずブレーキを緩め、約10m先の停止線まで移動したことが確認されました。
なお、本件に伴う事故やお客さまのお怪我はありませんでした。
- 6 再発防止策 全運転士に対し、基本動作を確実に行うよう、運行管理者による注意喚起や日々の点呼等で、指導を徹底します。